

まん延防止等重点措置の延長に伴い

## 「紀の宝お食事券」の有効期限を 3月13日(日)まで延長します



三重県に発出されている、まん延防止等重点措置の期間延長に伴い、「紀の宝お食事券」の有効期限を3月13日(日)まで延長します。お食事券の換金などはできませんので使い忘れないよう、延長した有効期限までにご利用ください。

▶詳しくは、役場産業振興課(☎33-0336)までお問い合わせください。

糖尿病は早期発見・早期治療が大切です

## 住田安弘氏を講師に糖尿病予防講演会を開催

町では、四日市羽津医療センターの院長である住田安弘氏を講師にお迎えし、「これだけは知っておきたい糖尿病」をテーマに糖尿病予防講演会を開催します。

糖尿病は、自覚症状が少ないことが多く、気づいたときには重症化している場合が多い病気です。費用は無料ですので、糖尿病の早期発見・早期治療のために、ぜひご参加ください。

### ◆糖尿病予防講演会

**【日時】** 3月30日(水) 午後2時30分～  
※講演会終了後、個別相談を行いますので、希望者の方はお申し込みの際にお伝えください。

**【会場】** 鶴殿福祉センター(2階多機能室)

▶申し込みなど、詳しくは、役場みらい健康課(☎33-0355)までお問い合わせください。

## 紀南地域の糖尿病患者は増加している

紀南健康長寿推進協議会では、紀南地域の40歳以上の住民の方、3,200名を対象にアンケート調査を実施しました。ここでは、糖尿病に関する集計結果の一部をご紹介します。前回調査を行った平成20年度では、「糖尿病や血糖が高い」と回答した方は16.9%だったのに対し、令和2年度では、19.0%と増加しています。糖尿病治療では、生活習慣の改善や食事運動療法は重要です。9割の方は生活を改善し、半数近くが食事・運動療法に取り組みましたが、今後も、糖尿病の悪化を予防するため未治療者を減らすことが課題です。

紀南健康長寿推進協議会では、糖尿病の予防やステージごとの対処法などを掲載したパンフレットを作成しています。ぜひ右のQRコードからご確認ください。



年度	糖尿病や血糖が高いと回答した方	うち治療中	未治療	治療終了・中断
平成20年度	16.9%	54.1%	16.9%	12.1%
令和2年度	19.0%	64%	26.8%	6.8%

後期高齢者医療制度に関するお知らせ

## 一定以上所得のある75歳以上の方は 医療費の窓口負担割合が変更になります

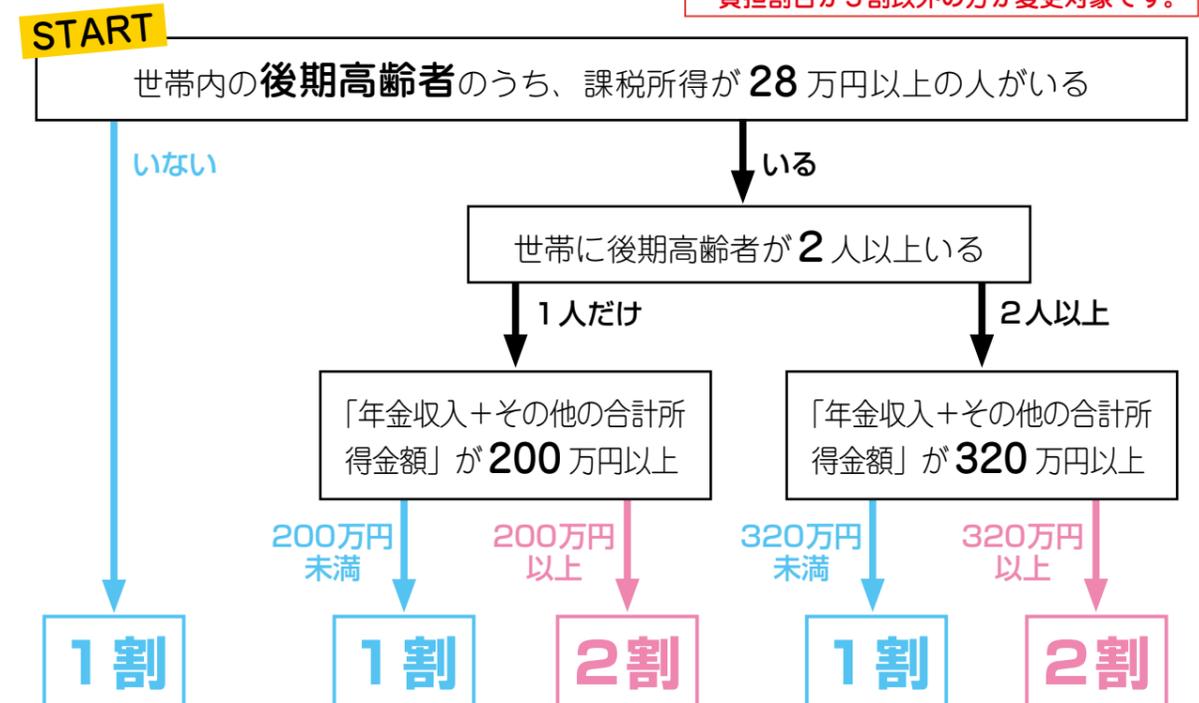
令和4年10月1日から、若い世代の保険料負担の上昇を抑えるため、一定以上所得のある75歳以上の方や65歳～74歳で一定の障がいの状態にあると広域連合から認定を受けた方は、現役並み所得者(窓口負担割合3割)を除き、医療費の窓口負担割合が2割になります。

2割負担に変更となる方は、後期高齢者医療の被保険者のうち約20%の方です。なお、令和3年中の所得をもとに、下記のフローチャートで判定し、令和4年9月ごろに被保険者証を送付します。

▶制度に関するご質問は、厚生労働省コールセンター(☎0120-002-719)までお問い合わせください。

### ◆窓口負担2割対象者フローチャート

※課税所得145万円以上で、医療費の窓口負担割合が3割以外の方が変更対象です。



※課税所得とは、所得税の課税対象となる個人所得のことで、住民税納税通知書などで確認できます。

※年金収入には、遺族年金や障害年金は含まれません。

※その他の合計所得は、事業収入や給与収入などから、必要経費などを差し引いた後の金額のことです。

### 2割負担の方の負担を抑える配慮措置があります

- 10月1日の施行後3年間、窓口負担割合が2割負担となる方は、1か月の外来医療の窓口負担割合の引き上げに伴う負担増加額を3,000円までに抑えられます。(入院の医療費は対象外)
- 2割負担となる方で、高額医療費の口座が登録されていない方には、三重県後期高齢者医療広域連合もしくは役場福祉課から申請書を送付します。

